

# 大牟田市立銀水小学校

## 1 本校のESDの特徴

本校では、地域の教育力を効果的に活用し、学習活動として学年の実態に応じた単元構成の工夫をしながら、環境・エネルギー、地域遺産・世界遺産、人権・福祉の学習などを重視した取組を行っている。特に、低学年においては、児童の興味関心を大切に、楽しく遊びながら、身近な自然環境に関わっていくようにしている。3年生以降から人権・福祉教育として「人」とのつながりを通して、共生社会の生き方について考えるようにしている。また、4年生では地域の宝を調べ、地域のために自分たちにできることを考えて行動に移すようにしている。5年生においては、地域にある福祉施設で暮らすお年寄りの方々との交流を通して、その関わり方について考えを持つとともに、自分の生活と関連付けて考えながら、学習したことを全校児童に発信していくようにしている。

このように、本プロジェクトは、地域と直接関わる体験を重視し、その特色を生かしながら地域に対する感性を養うとともに、郷土の文化や生活に親しみ、郷土を大切にしようとする態度を育てるようになっている。

## 2 ユネスコスクールとしての活動・全体計画

### 【環境・エネルギー】

1年生「ひとつぶのたねから」(生活科 5月～12月 12時間)

2年生「おいしいやさいをそだてよう」(生活科 4月～12月 14時間)

3年生「めざせ、生きものはかせ」(総合的な学習の時間 4月～7月 22時間)

4年生「取り組もう、ゴミ減量生活」(総合的な学習の時間 4月～7月 21時間)

### 【地域・世界遺産】

2年生「まちたんけん」(生活科 5月・11月・1月・2月 42時間)

4年生「見つけよう、銀水の宝」(総合的な学習の時間 9月～12月 24時間)

5年生「受けつごう・銀水太鼓」(総合的な学習の時間 9月～2月 18時間)

6年生「守っていこう、郷土の歴史遺産」(総合的な学習の時間 9月～12月 20時間)

### 【人権・福祉】

1年生「ひろがれえがお」(生活科 10月 10時間)

2年生「つくろうあそぼうくふうしよう」(生活科 6月 12時間)

3年生「心をつなごう、銀水っ子」(総合的な学習の時間 9月～2月 34時間)

5年生「共に生きよう、銀水っ子」(総合的な学習の時間 4月～7月 21時間)

6年生「踏み出そう、夢への第一歩」(総合的な学習の時間 1月～2月 18時間)

## 3 特徴的な活動事例

<地域学習(4年生 総合的な学習の時間 単元「見つけよう、銀水の宝」)>

### (1) 目標

○銀水校区の宝を調べて交流する活動を通して、地域の価値ある歴史・文化・建造物・人物について知り、郷土を愛する心情とそれらを大切に守っていこうとする実践意欲を持つことができる。



## (2) 実践の展開

### ①校区の宝について調べる計画を立てる。(2時間)

○校区の宝について知っていることを出し合い、課題を設定する。

○家族や地域の人にインタビューしたり、5年生に尋ねたりして、調べたいことや調べ方を話し合い、学習計画を立てる。

### ②校区の宝について調べる。(4時間)

○校区にある神社を見学し、その歴史や地域の人々の願いについての話を聞く。

○神社の他にも校区の宝について調べる。

### ③地域の祭りや清掃活動に参加して、調べたことをまとめる。(6時間)

○田隈八幡神社の祭りに参加したり、境内の清掃活動に参加したりする。

○各自で調べたことや体験したことをまとめ、調べたことを発表し合う。

### ④たくさんの人に校区の宝を知らせよう(4時間)

○校区の宝を守っていくために大切なことや校区のよさを多くの人に知ってもらうための方法について話し合う。

○たくさんの人に校区の宝を知らせるために、グループで表現を工夫する。

○集会や行事などで、他学年や地域の方に発表する。

○学習をふり返り、単元のまとめをする。

## (3) 子どもたちの様子

今年度は④「たくさんの人に校区の宝を知らせよう」の段階で、銀水校区のよさを多くの人々に知ってもらおうと、地域の方々と連携して「銀水校区花いっぱい“絆”プロジェクト」を計画し、学校の花壇でノースポールの苗を育て、銀水校区を花いっぱいのまちにする取組に着手している。毎朝進んで早くから花壇の様子を見に行っては水をやったり草を取ったりして、たくさんの美しい花を咲かせることができた。花は校区の様々な施設に贈る計画である。この取組を自分たちだけで終わらず、今後も銀水小学校で引き続き取り組んでいけるよう種子を取り、3年生にプレゼントする計画を立てている。



## (4) 成果と課題

〈成果〉○銀水校区への思いや考えを深めたことで地域とのつながりを尊重する考えを持つことができた。

〈課題〉○今後「銀水校区花いっぱい“絆”プロジェクト」を持続発展的に学習していくための3年生への引き継ぎの方法と単元計画の見直し。

## 4 本年度の成果と課題

### ○成果

・3年生「心をつなごう、銀水っ子」では、国語や道徳等との関連を図りながら、地域の手話ボランティアや耳の聞こえない方との交流を通して、他者と協力することの大切さについて考えを持つことができた。

### ○課題

・5年生「共に生きよう、銀水っ子」での交流計画における久福木サン荘への訪問時期と、その単元計画の見直し。